

## 「ICTの利活用による地域活性化等に関する包括連携協定書」の締結について

松崎町（町長：齋藤 文彦）とNTT西日本 静岡支店（支店長：相浦 司）は、ICTの利活用により、地域の様々な課題に迅速かつ適切に対応し、地域社会の活性化及び住民サービスの向上を図ること、魅力あふれ、暮らしやすさと幸せが実感できるまちづくりを推進するため、包括連携協定を締結します。

## 1. 背景

松崎町では、2013年3月に「第5次松崎町総合計画」を策定し、将来像を「一人ひとりが主役となり 活力とやすらぎと感動のあるまち」と掲げ、「町全体が一体となって進めるまちづくり」や「安全・安心に暮らせるまちづくり」、「松崎町の資源を活用するまちづくり」を基本理念に置きながら、これからの時代に合ったまちづくりの実現をめざしています。

また、地域情報化の取り組みとしては、2015年度より複数年かけて光ファイバー網整備を進め、町内全域での光インターネット接続サービス※<sup>1</sup>が利用できるように計画しています。これにより、高速で効率的なサービスの提供や情報発信が行われ、誰もが情報を共有・活用できるようになります。

こうしたICT基盤整備計画が進む中、NTT西日本 静岡支店においてもICT分野でこれまで培ってきた経験や最新の技術を活かした地域への支援について検討を進めてまいりました。

このような背景のもと、ICTを利活用し、相互に連携しながら地域社会の活性化及び住民サービスの向上に取り組むことで両者が合意し、今回「地域活性化等に関する包括連携協定」を締結することとなりました。

※1 サービス提供エリアであっても利用できない場合があります。インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。

## 2. 連携協力する内容

ICTの利活用により、松崎町総合計画に掲げる次の事項の実現に向け連携協力します。なお、具体的な取り組み内容及び実施方法については、両者で協議のうえ決定いたします。

- (1) 地域が一体となった産業が盛んなまちづくりに関すること。
- (2) 健やか・安心に暮らせる福祉のまちづくりに関すること。
- (3) 防災・防犯対策が充実し安全なまちづくりに関すること。
- (4) 自然と調和し快適な環境が整ったまちづくりに関すること。
- (5) 未来を担う人材を育むまちづくりに関すること。
- (6) 多様な主体により協働で進めるまちづくりに関すること。
- (7) その他、甲及び乙が協議して前項の目的を達成するため必要と認める事項

## 3. 今後の取り組み

今回の包括連携協定締結を契機として、協定に基づく具体的な取り組みの策定作業を推進し、地域社会の活性化及び住民サービスの向上へ向けた事業の検討を行います。

魅力あふれ、暮らしやすさと幸せが実感できる松崎町の実現に向けて、今後、両者で力を合わせ、地域と一体となった取り組みを推進していきます。

ニュースリリースに掲載されている内容は、報道発表時のものです。

最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。